

令和3年度 川上村森林経営制度及び森林環境譲与税活用事業実施状況

令和5年2月

1 森林経営管理制度 川上村実施方針

・村ホームページにて公表中

2 森林環境譲与税導入の効果

・林地台帳の更新、修正作業により、森林所有者の特定や把握が容易になり、事業の効率化に繋がりました。
 ・災害に強い森林づくりとして、森林整備を行いました。

3 森林環境譲与税を活用した事業一覧

(1) 森林経営管理制度関係事業

事業区分	事業名	事業総額 (千円)			事業内容	実績	事業効果
		うち当該年度の森林環境譲与税 (千円)	うち基金取崩額 (千円)	うち他の財源 (千円)			
① 森林所有者の意向調査	林地台帳管理委託事業	5,610	5,610	0	森林整備プランニングマップシステムの導入、林地台帳の更新・保守点検を実施する。	■森林整備プランニングマップシステムの導入 ■システアッデート	経営に適した森林であるかを色分けで確認できるようになったため、整備計画を立てる上で対象エリアの選定がしやすくなった。
小計		5,610	5,610	0			

(2) その他事業

事業区分	事業名	事業総額 (千円)			事業内容	実績	事業効果
		うち当該年度の森林環境譲与税 (千円)	うち基金取崩額 (千円)	うち他の財源 (千円)			
④ 公有林整備 (財産区有林含む)	災害に強い森林づくり事業	924	924	0	令和元年台風19号にて被災した秋山深山地区の治山事業を行うにあたり、倒木の危険性がある周辺樹木を伐採する。	■幹周90cm未満20本 ■幹周60cm未満10本	倒木の危険性がある樹木を伐採し、周辺道路や治山工事作業員の安全性が向上した。
⑮ 森林・林業の意義や木材利用促進に関する普及活動等	日本の木材活用リレー負担金	292	292	0	東京2020大会の選手村に根羽村、天龍村と合同で木材を提供しており、返還された木材で共同作成するベンチのデザイン費等の負担金へ充当する。	■デザイン費等負担金	東京2020大会のプロジェクトに参加したという記録を「木組み格子のベンチ」という身近で目に見える形に残すためのデザインができた。完成後は県産材の利用促進に寄与するような活用方法を検討していきたい。
⑰ 基金積立 (森林整備等)	川上村森林環境譲与税基金事業	15,139	15,139	0	今後予定している役場新庁舎及び小学校建設にあたり、木質化に係る費用へ充当するため積立てる。	■基金積立	—
小計		16,355	16,355	0			

合計		21,965	21,965	0	0		
----	--	--------	--------	---	---	--	--

事業区分表

① 森林所有者の意向調査の準備作業 (森林の現況把握、境界の確認・明確化等)	⑪ 新たな組織の設立
② 森林所有者の意向調査	⑫ その他 (人材育成・担い手の確保)
③ 私有林整備	⑬ 木造公共建築物等の整備・内装木質化
④ 公有林整備 (財産区有林含む)	⑭ 地域における木質バイオマス利用推進
⑤ 森林保護対策	⑮ 森林・林業の意義や木材利用促進に関する普及活動等
⑥ 林道・林業専用道の整備・維持修繕	⑯ その他 (木材利用・普及啓発関係)
⑦ その他 (間伐等の森林整備)	⑰ 基金積立 (森林整備等)
⑧ 担い手の確保に向けた取り組み	⑱ 基金積立 (人材育成等)
⑨ 林業就業者の育成 (労働安全対策や林業機械の導入含む)	⑲ 基金積立 (木材利用等)
⑩ 専門員の雇用	⑳ 基金積立 (執行残額等)